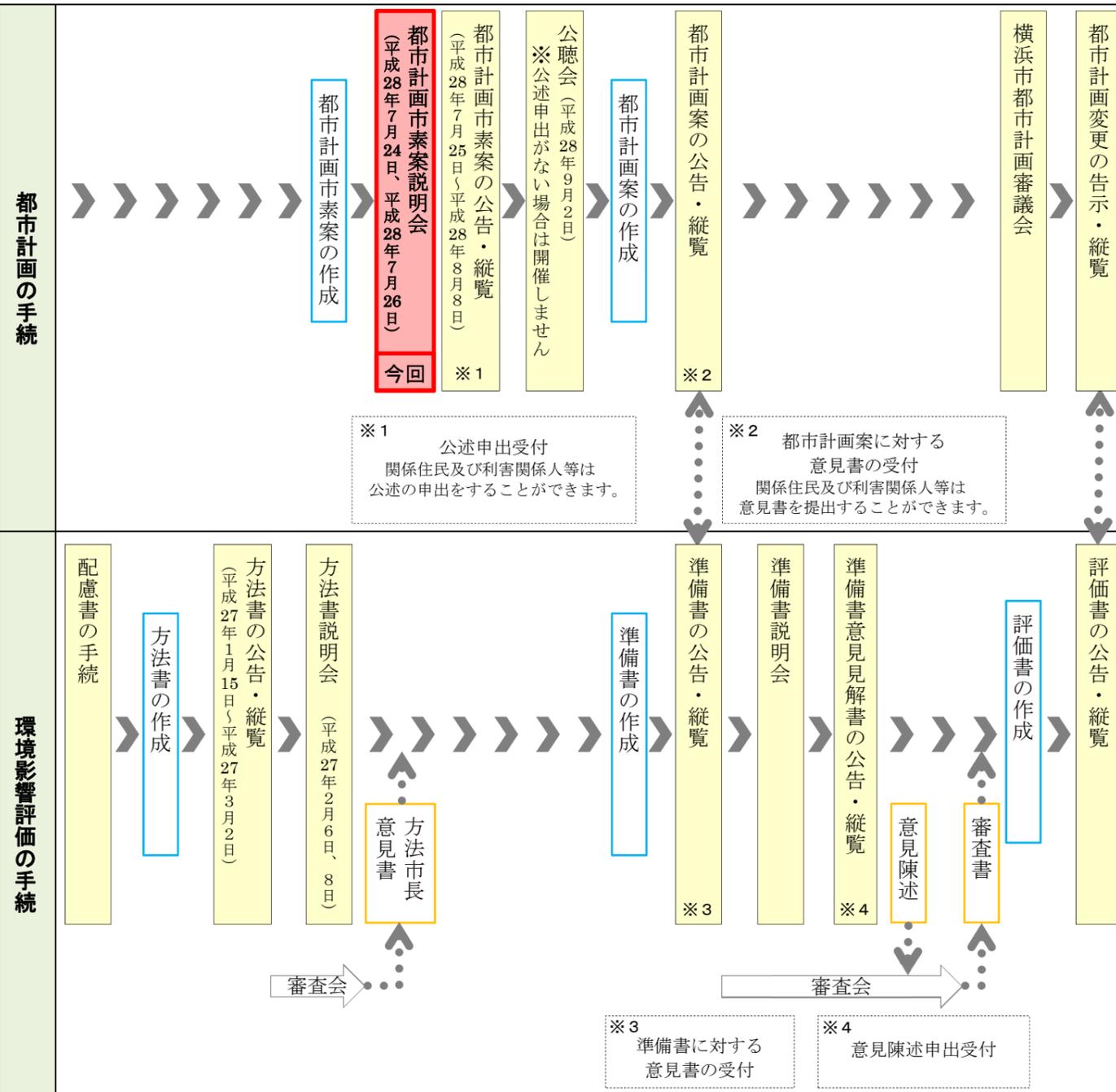


手続の流れ

小柴貯油施設跡地公園は、横浜市環境影響評価条例第 2 条の規定により環境影響評価の対象となっており、都市計画の手続と環境影響評価手続を併せて行います。



※環境影響評価とは、大規模な事業を実施する者が、その事業が環境に及ぼす影響について、事前に調査、予測、評価等を行い、その結果を公表するとともに、横浜市環境影響評価審査会における審議や市民等から意見を聞くことなどの手続を通じて、環境の保全の観点からより適正な配慮を行うことによって事業と環境との調和を図っていく制度です。

■お問合せ先

(公園計画の内容について)

◆ 横浜市環境創造局公園緑地部公園緑地整備課
〒231-0016 横浜市中区真砂町 2 丁目 22 番地 関内中央ビル 4 階 Tel : 045-671-4611

(都市計画手続について)

◆ 横浜市建築局企画部都市計画課
〒231-0012 横浜市中区相生町 3 丁目 56 番地の 1 JNビル 14 階 Tel : 045-671-2657
都市計画課ホームページ <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/kikaku/cityplan/>

都市計画市素案説明会のお知らせ

～小柴貯油施設跡地公園の都市計画変更について～

小柴貯油施設跡地は、金沢区東部に位置する米軍基地の跡地で、昭和 23 年に米軍に接收され航空機燃料の備蓄基地として使用されていましたが、平成 17 年 12 月に返還されました。

当該地は、平成 26 年 7 月に策定した「(仮称)小柴貯油施設跡地公園基本計画」において、「緑からつくり育む環境体感公園」を基本テーマとして、約 56 ヘクタールの区域を 4 つのエリアに分けて整備を進めるとしています。

このたび、関係機関との協議が整ったことから、身近に自然が体験できる豊かな緑の空間や広域の住民が交流する空間を形成するため、小柴貯油施設跡地公園を広域公園として追加する都市計画市素案を作成しました。

この都市計画市素案の内容や今後の手続について説明するため、説明会を開催します。

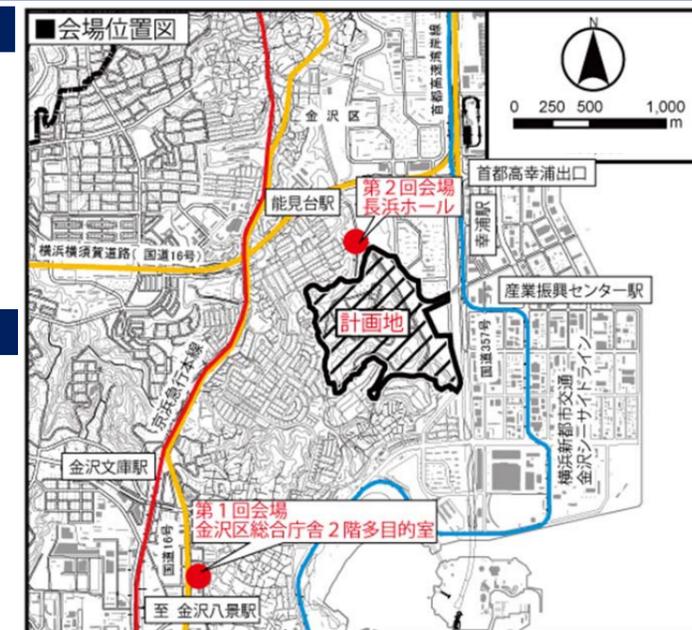
第 1 回説明会

- 日時：平成 28 年 7 月 24 日 (日)
午後 2 時開始
(開場：午後 1 時 30 分)
- 場所：金沢区総合庁舎 2 階多目的室
(金沢区泥亀二丁目 9 番 1 号)
「金沢文庫駅」「金沢八景駅」から徒歩 12 分
「金沢区総合庁舎前」バス停下車すぐ

第 2 回説明会

- 日時：平成 28 年 7 月 26 日 (火)
午後 7 時開始
(開場：午後 6 時 30 分)
- 場所：長浜ホール
(金沢区長浜 114 番地の 4)
「能見台駅」・「幸浦駅」から徒歩 15 分

- ・両日とも説明内容は同じです。
- ・事前申し込みは不要です。当日直接会場にお越しください。
- ・説明は 30 分程度を予定しています。質疑の状況により終了時間が異なります。
- ・駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



都市計画市素案の縦覧 (閲覧) 及び公述申出の受付

- 縦覧 (閲覧) 期間：平成 28 年 7 月 25 日 (月) から 8 月 8 日 (月) まで (土日を除く)
- 縦覧場所：建築局都市計画課 (受付時間：午前 8 時 45 分から午後 5 時 15 分まで)
 - ・金沢区区政推進課で都市計画市素案の写しを閲覧できます。(受付時間：午前 8 時 45 分から午後 5 時まで)
 - ・都市計画課ホームページで「都市計画市素案の概要」をご覧になれます。
- 公述申出：公述申出書を縦覧 (閲覧) 期間中に建築局都市計画課に郵送又は持参してください。
 - ・都市計画課ホームページから電子申請により公述申出をすることもできます。
 - ・公述申出書は縦覧 (閲覧) 場所で配布するほか、都市計画課のホームページからダウンロードできます。
 - ・申出が 10 名を超える場合、抽選を行います。

公聴会について (公述申出があった場合のみ開催)

- 日時：平成 28 年 9 月 2 日 (金) 午後 7 時開始
- 会場：長浜ホール
 - ・公聴会では、関係住民及び利害関係人の皆様が、公開の場で、本市に対して意見陳述を行うことができます。
意見を陳述するには、事前に公述申出が必要です。
 - ・公聴会開催の有無は都市計画課ホームページ (8 月 10 日 (水) 以降掲載) でお知らせします。または都市計画課に電話でお問合せください。
 - ・傍聴は申込不要です。当日直接会場にお越しください。

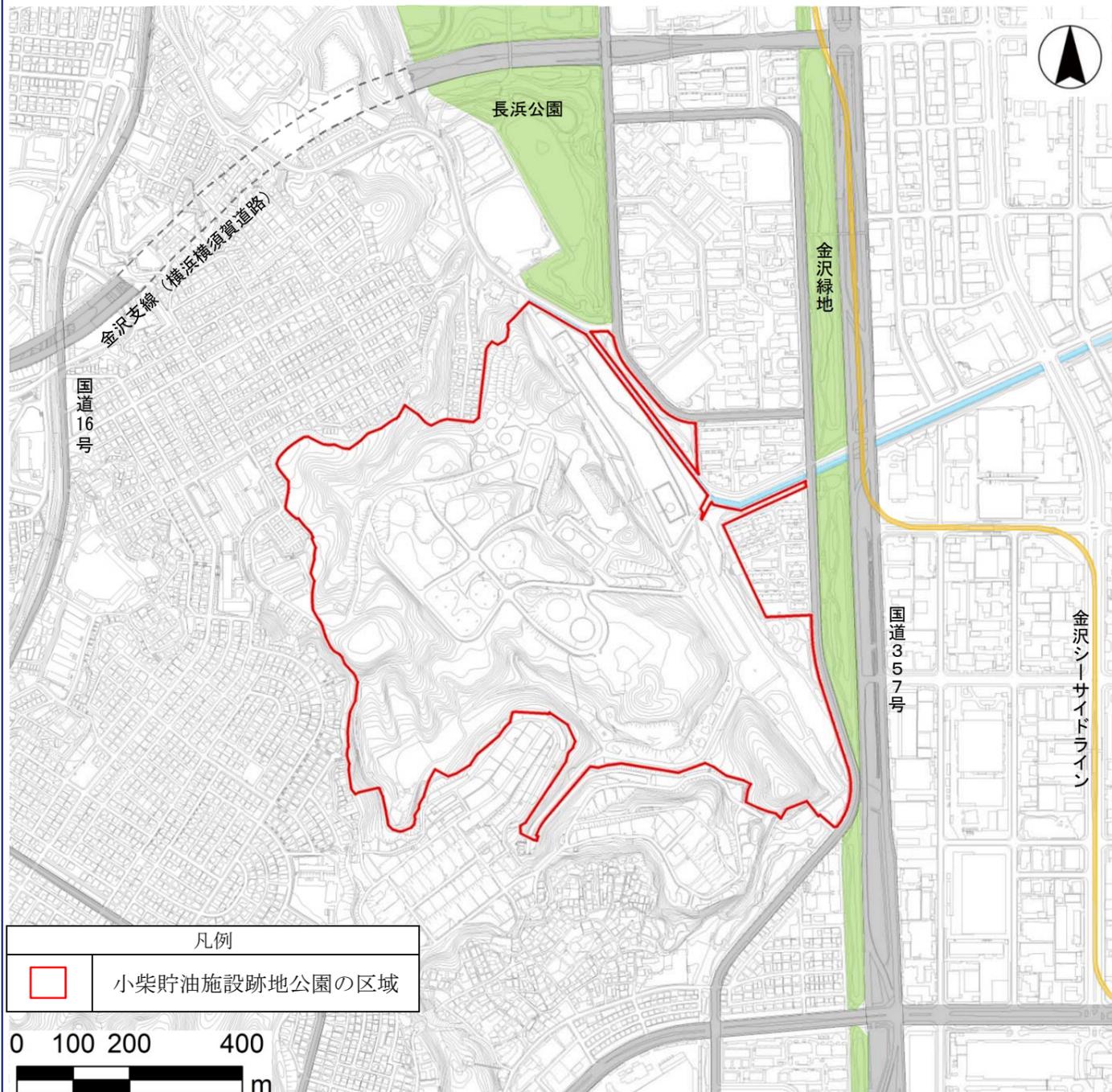
都市計画市素案の概要

平成26年7月に策定した「(仮称)小柴貯油施設跡地公園基本計画」においては、「緑からつくり育む環境体感公園」を基本テーマとして、約56ヘクタールの区域を緑の広場空間創造エリア、里山空間再生エリア、自然環境保全エリア、活動・体験・学習エリアの4つのエリアに分けて整備を進めるとしています。

「(仮称)小柴貯油施設跡地公園基本計画」に基づき、身近に自然が体験できる豊かな緑の空間や広域の住民が交流する空間を形成するため、9・6・802号小柴貯油施設跡地公園を広域公園として追加します。

■公園の変更（小柴貯油施設跡地公園の追加）

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
広域公園	9・6・802	小柴貯油施設跡地公園	金沢区柴町、長浜、長浜二丁目及び並木三丁目	約55.7ha	植栽、園路、広場、駐車場、管理事務所等



公園計画の概要

■公園計画の基本テーマ：「緑からつくり育む環境体感公園」

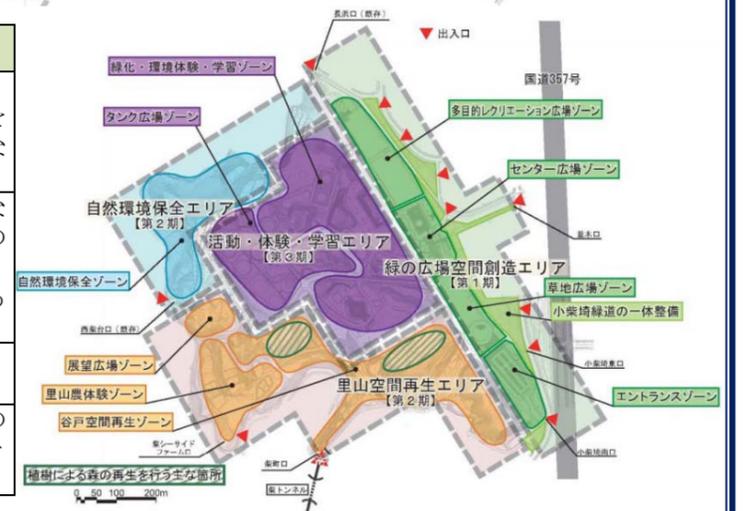
森と海に抱かれた自然空間を、市民が憩い、集い、楽しむとともに、みどりアップや生物多様性、地球環境の大切さを、市民が感じ、学び、育てる緑の拠点とします。また、これまでの計画等を踏まえ、「緑」、「環境」、「歴史と景観」の3つのつながりに重点をおいた計画とします。

■整備概要図



■ゾーニング計画

エリア	エリアの考え方
緑の広場空間創造エリア	平坦な地形を生かした広場を中心とした空間とし、緑花も含めた新たな緑の創造を図ります。また、管理センターや駐車場など管理施設を設置します。
里山空間再生エリア	柴シーサイドファームに隣接し、ホテルなどが息する細長い谷戸地形です。生物の生息環境の再生や市民協働による樹林地の保全などを行いながら、農体験もできる里地里山空間の再生を目指します。
自然環境保全エリア	旧来の樹林地など自然環境の保全を基本とします。
活動・体験・学習エリア	地下タンクなどの処理を行いながら、緑の再生を図るとともに、緑や環境に係る様々な活動や体験、学習の場を目指します。



■整備スケジュール（予定）

本公園は、平成44年度の整備完了を予定しています。施工は3期に分けて行い、整備が完了したエリアから供用を開始します。

	平成29～34年度	平成35～38年度	平成39～44年度
第1期	平成31～32年度一部供用開始		
第2期	樹林地保全管理・植樹等		
第3期	タンク処理、樹林地保全管理・植樹等		